

保護者 様

学校給食用米飯の提供について

私ども、静岡県学校給食会の事業につきまして、日ごろから格別なご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、本会が提供している学校給食用食パンに付着したノロウイルスを原因とする集団食中毒につきましては、学校給食用食材を提供しているものとして、被害に遭われた子どもたちとその保護者様、浜松市、学校教育関係者など多くの皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

私どもは、昭和31年に財団法人として発足し、これまで県内全ての小中学校等を対象に、学校給食用パン、米飯、めん等の物資について、安全・安心で良質な給食用食材を安定的に提供してまいりました。本来、安全・安心であるはずの学校給食において、このような重大な食中毒を引き起こしました事を大変重く受け止め、今後二度と事故を起こさない覚悟で業務にあたる所存でおります。

さて、1月16日以降、(株)宝福によるパン・米飯の提供については自粛しているところです。以来、パンについては一般業者による市販パンを提供させていただきました。一方、米飯につきましては、代替業者がない事から持参米飯での対応をお願いし、保護者の皆様には大変なご負担をおかけしています。一刻も早い正常化に向け取り組んでおりますが、そのためには、衛生面における安全性の確保が一番重要であると考えています。

今回、平成26・27年度学校給食用パン及び炊飯委託工場の指定にあたり、県内32工場から指定申請がありました。申請があった全工場に対して実地調査を行い、施設設備及び衛生管理の状況等について確認しました。

特に、宝福の指定申請については、食品衛生の専門家である県食品衛生コンサルタント協会職員と共に工場内の立ち入り調査を行い、衛生管理の改善状況を確認しました。その後、県教育委員会等と再度の現地調査を実施し、施設設備の状況及び衛生管理の状況について確認しました。その結果、衛生面での安全性については十分満たしており、学校給食の安全性は確保されていると判断しました。

このことから、私どもとしましては、宝福を炊飯委託工場として改めて委託工場選定委員会に諮り、指定工場として審議していただきたいと考えておりますので、何卒ご理解下さいますようお願い申し上げます。

今回の事故をきっかけとして、私どもに対する多くのご意見、ご批判をいただいたことを真摯に受け止め、保護者の皆様に学校給食用パン及び炊飯委託工場の選定方法等をお知らせし、併せてご質問・ご意見をお聞かせいただきたいと思いますと思っております。

私どもの活動・役割等をホームページに掲載していますので、ぜひご覧下さい。

URL <http://www.sgk.or.jp>

平成26年3月24日
公益財団法人静岡県学校給食会
理事長 廣田 隆行